

# 2009年 9月号

みんな好きやねん フェアプレー  
スポーツ きみが主人公！  
スポーツは平和とともに！

発行者：新日本スポーツ連盟大阪府連盟

〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央 1-16-15

三双ビル 2階

TEL 06-6942-4751 FAX 06-6942-4753

ホームページアドレス <http://www.osaka-sports.net>

メールアドレス [office@osaka-sports.net](mailto:office@osaka-sports.net)

# スポーツおおさか

## 2009年

## 全国サマーセミナーin石川に参加して

川野 弘之 記

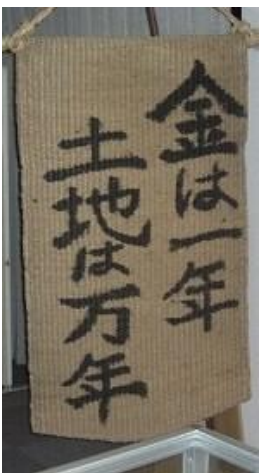


8月29日～30日の2日間に渡って、石川県内灘町において、全国サマーセミナーが開催され、大阪からは私が参加して、全国の仲間と交流を深めてきました。

14都府県から1日参加、レクのみ参加を含めて、111人の参加者があり、地元石川県連盟の人達がセミナーの準備と当日の運営で奮闘されていました。

1日目の午前「内灘闘争から何を学ぶか」を地元の蒔 昭三さん（82歳）から57年前の米軍の大砲の試射場にされた内灘町砂丘での戦いを、当時を振り返りながらのお話でした。

「金は一年、土地は万年」とむしろ旗を立てての村人たちの闘いが報告され、その後のウォーキングコースの中でも試射場や着弾地がそのままに残されている現場を見て回り、大変意義深い印象を受けました。





昼からのスポレク交流会は、テニス、スイミング、サイクリング、ウォーキング、グランドゴルフに分かれて、それぞれ地元の連盟員さんにお世話をいただいて、私は、ウォーキングに参加し、内灘の海岸砂丘試射場（射撃指揮所）、着弾地観測所など見て回りました。

夕食は、バーベキューで各グループに分かれて楽しいひと時となり、飲み放題の生ビールが人気を呼んでいました。

その後芝生広場で、みんなで歌声となり、唄い、笑いの楽しい合唱

となりました。



夜の二次会交流会もありましたが、早朝5時に自宅を出発したためか、横になると寝てしまって参加できませんでした。残念です。

第2日目は、「スポーツ障害とリコンディショニング」を山次 俊介先生「大怪我を乗り越えて得たもの」を板倉 美紀先生がそれぞれ90分間のお話があり、参加者からも質問が飛び交っていました。

山次先生の話では、「生涯現役であるために」どう運動など続けていけばよいのかと、年齢とともにくるあちこちの痛みなどの原因をよくつかみ、そこをケアしていくことの大切さを強調され、大変納得のいく内容でした。



また、板倉先生は、バルセロナオリンピックの競歩の日本代表選手として活躍した人で、その後道路での練習中にダンプカーによる事故で再起不能とまで言われましたが、再びオリンピックへの夢をと練習を積み、国内トップ選手に振り返り、「奇跡の復活」を果たしたエピソードをNHKテレビで放映されたDVDを映しながら語られました。

現在は、高校で競歩のコーチとして活躍され、教員の資格を取るために勉強していることを話されました。

2日間という日程に変わりましたが、凝縮した中身の濃い講義でした。

そして、2日間を通じて、やはりみんなに聞いてもらいたかったなあ〜と実感したサマーセミナーでした。



## いま世界の流れは核兵器廃絶に向かっている

2010年核不拡散条約再検討会議に向け、世界の声は「核廃絶」へと高まってきています。反核平和マラソン大会でも参加者から「核をなくそう」と強い声が上がっていました。

今年も反核平和マラソンに参加したランナーの皆さんから被爆者援助募金として、12,600円を大阪原水協（別紙領収書）のとおりに届けています。

引き続き平和な心を通わせて、核兵器も戦争もない世界をアピールしてひたむきに走り続けましょう！

# 2009年 白馬テニスクャンプを無事終えて!



今年は、雨の多い白馬テニスクャンプへ訪れていただき、大変喜んでます。



今年は、30周年ということで参加者全員に空くじなしの抽選会や、盆踊り、地元の歌手を招いての星空コンサート等を開催し、30周年記念白馬テニスクャンプが大いに盛り上がりました。

参加者の大半はリピーターが多く、涼しい高原テニス、夏のひと時を満足していました。

毎週土曜日の午後からはチーム分けしての

志賀 万喜子 (テニス協 理事長)

団体戦が繰り広げられ、熱戦が交わされ、その後のバーベキューでは、ゲームの事が話題となり、初めて会った人達も和気あいあいとした楽しい雰囲気夕食となっていました。

今年は雨で何回かレッスンの中断もありましたが、室内で筋トレや盆踊りの練習・ビデオ会



などで雨をしのぐ形もとられていました。

いまテニス協では、今年を振り返って、来年への参加者アップをどうしていくのかが検討されています。



## 理事会だより

### (1) 第2回府理事会(8/21)以降の主な活動

8/24 御堂筋新聞の取材を受ける

8/25 全国野球大会(11/14~15 大阪開催)への大阪府の後援と知事賞状を受ける

8/26 バレーボール大会抽選会、男子29チーム、女子22チームの参加で開かれる

8/30 スポ祭野球大会、決勝戦でブラックベアーズが初優勝を飾る

8/29~30 全国サマーセミナー in 石川に全国14都府県から111人が参加。大阪は、川野氏が参加する

9/4 財政検討委員会開催。連盟費の新しいシュレション

が提案され検討中

9/5 大阪ランニングセンター運営委員会が開かれ、府連代表して川野が出席する。12/13の小学生駅伝、大人の駅伝、30kmロードレースを大阪ランニングセンター主管することが申し入れされる。

## (2) 各種目取り組み

(テニス) 9/23 長居テニスコートで府大会が開催する。8割が連盟外の選手でしめられている。

(ウォーキング) 8月は休みで9/20六甲へ行く。現在31名の参加、10月に大阪市渡船場めぐりを計画。

(バレーボール) 9/13女子9/20男子大会で男女各4チームを選ぶ。秋季リーグ戦も始まる。

(卓球) 8/23全国選手権大会大阪予選を美原体育館で開く。大阪ナイトクラブが優勝。上六卓球クラブが準優勝。95チーム380人が参加した。9/20マスタズ予選大会を大浜体育館で開く。

(サッカー) 9月からスポーツ祭再開した。11/1・20で代表が決まる。HPをプロに頼んで作成してもらった。クラブとの連絡はすべてHPで伝えていくことにしている。

(バドミントン) 団体戦9/13、27と行われる。府連行事への協力についても相談している。

(機関紙部) 1部減誌が出た。

## (3) FSGT サッカー代表団との交流について

9/25(金)午後～卓球交流会、長居公園南練習室ダブルス戦で交流する。

フランスサッカー代表9人、通訳1人、計10人大阪代表、府連理事5人、サッカー・卓球・テニス7人  
計12人 午後5時～歓迎懇親会 長居公園内瑞穂食堂

## (4) 大阪ランニングセンターからの12月行事への主管とその協力費の要請について

理事会として準備段階も含めて協力を要請し、その主旨を受け入れることとした。

## (5) 11/13(金)18時45分～(於)府連事務所

種目代表者会議の種目代表の人数について

サッカー 3人、バレー 3人、卓球 3人、野球 1人、テニス 1人、ランニング 1人、バドミントン 1人、スキー 1人、水泳 1人、ヨット 1人、ウォーキング 1人 計 17人 府理事 14人、合計 32人

## 大阪スキー協 40周年記念祝賀会開かれる



スキー協、関の力添えにも40伝えられ、



9月12日(土)ホテル大阪ベイタワーに於いて「大阪スキー協40周年記念祝賀会」が来賓をはじめ、各クラブから85名が参加して開催されました。

松岡 苟会長が、スポーツ連盟や全国ス西ブロックの皆さんに感謝を述べるとと周年を祝える喜びが開会の挨拶がありました。

その後来賓の長尾 正二全国スキー協会長、川



野 弘之府連盟事務局長が祝辞を述べるとともに、上田 哲夫氏(やっばSki やねんスキークラブ)

の乾杯の音頭で祝賀会がスタートしました。

会場の一角にバンド演奏者が陣取り、軽快な演奏が流れる中で、各テーブルで歓談が続きました。

途中、宴もたけなわの中、参加者のスピーチがあり、テニス協会の小東 喜久次氏、伊藤勝二氏、また各加盟クラブからも歌や楽器演奏など、スピーチを交えた出し物で楽しく愉快的な祝賀会となりました。

最後に八嶋 勝協議会理事長より閉会の挨拶があり、「50年目を目指してさらなる前進を」の言葉で閉会しました。

会長 松岡 苟(北大阪)  
副 〃 十河 義行(やっば)  
副 〃 石垣 康夫(北大阪)  
理事長 八嶋 勝(エコー)  
副 〃 明星 栄子(レーシング)  
事務局長 赤木 徹郎(黒姫)

